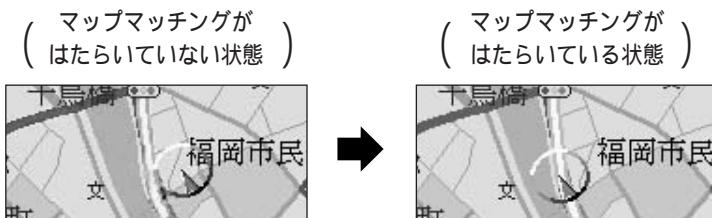


案内中の機能について

画面の見かた つづき

マップマッチング

GPS衛星から受信した位置データの測定誤差を補正し、現在地を道路上に表示します。ただし、衛星の配置や地理的状況によっては、完全に補正できない場合があります。
(マップマッチングの機能は常時はたらいています。)



ヘディングアップ

ナビゲーション中、進行方向が画面の上になるように東・西・南・北の4方向に地図が回転し、走行に合わせて地図が移動します。



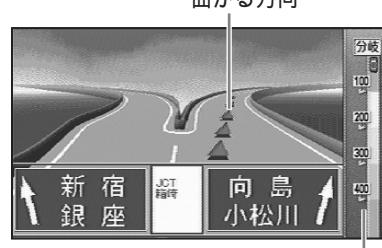
- 画面の上が北以外のときは、地図の文字が重なって表示することがあります。
- 25mデジタルズームと市街地図で案内中は、ヘディングアップしません。
- 案内後、地図画面の上が北以外になり見にくいとき [34ページ](#)
- 常に画面の上を北に固定したいとき [72ページ](#)

リアルジャンクション案内

高速道路、有料道路、都市高速をルート案内中に、分岐点(ジャンクション、ランプ)に近づくと、音声ガイドとともに分岐点(ジャンクション、ランプ)の立体案内図を表示します。

曲がる方向をマーク(▲)で示し、方向案内をします。

- リアルジャンクション案内をしたくないとき [74ページ](#)



- 付属の地図ディスクを使用時は、約700方面のリアルジャンクション案内をします。
- リアルジャンクション案内は、付属の地図ディスクおよびナビ研S規格拡張フォーマットに対応した地図ディスク使用時のみ表示します。
- 下記の場合、リアルジャンクション案内は行いません。
 - 分岐点、ジャンクションでも直進する場合
 - 同ジャンクションで2回以上曲がる場合
 - 分岐点に経由地を設定し、経由地での到着案内を【する】にした場合